

WAKO CIRCLE

2017/11/01

別冊 No.1

CONTENTS

- Campus Information
- クラブ・サークル NAVI
- 新図書・情報館長から本の紹介
- 特殊音楽祭レポート
- OB・OG の活躍
- 学生スタッフ募集

クラブ・サークル NAVI

今回の別冊 WAKO CIRCLE は、新しいことにチャレンジしたい方を応援するというテーマで作成しました。

まずは、積極的に新しい仲間を募集しているクラブ・サークルを紹介いたします。これまでのイメージとは少し違った面が見えるかもしれませんので、ぜひご確認ください。



1 クライミングサークル スコーピオン



2 吹奏楽部



3 ラグビー部



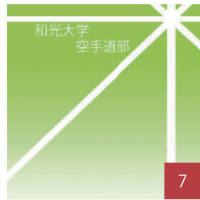
4 映像メディア研究会



5 アニメーション部



6 演劇研究会



7 空手道部



8 写真研究会

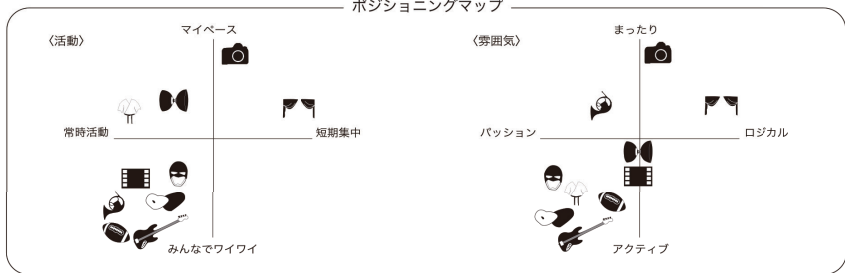


9 パフォーマンスサークル WAP



10 軽音楽サークル Jam And Gig

ポジショニングマップ



Campus Information

事務局からのお知らせ



教子支援室 A棟2階

●卒業論文・制作・研究最終締切日について
対象者は、各学科指定の締切日(12月中旬下旬)までに提出してください。日程は手びまや各学科掲示板を確認ください。

卒業判定結果発表について

2月21日(水)に各学科掲示板に卒業判定結果が掲示されます。卒業生の方は、必ずご自身で確認してください。

最終講義のご案内

今年度をもって行われる梅原利夫教授 大庭一雄教授 行田稔彦教授 山田久教授の最終講義が2月に行われます。詳しくはHPをご覧ください。

学生支援室 A棟3階

●日本学生支援機構奨学金について
奨学金の貸与を受けている人は、1月に継続費を提出する必要があります。継続の手続きを怠った場合は、来年度廃止となります。

キャリア支援講座・行事一覧

11/10	業界・企業研究セミナー /1~3年
11/24	マナーセミナー /1~4年
12/8	説明会活用セミナー /1~4年
12/15	応募書類対策セミナー /1~3年
1/19	応募書類対策セミナー 2/1~3年
2/9	応募書類対策セミナー 3/1~3年
2/13~16・2/26~27・3/2・3/12~16	学内単独会社説明会 /1~3年

キャリア支援室 A棟3階

37度5分以上の発熱や体調不良時は、何らかの感染症にかかっている場合もありますので、登校前に受診するなどの対応と普段の予防をお願いします。

医務室 G棟1階

●自動車・バイクでの通学の禁止
本学は、自動車・バイクでの通学を禁止しています。徒歩または通学バスを利用しましょう。
●喫煙マナーについて
建物内は全面禁煙。キャンパス内は分煙です。学内外の歩きタバコ、ポチ捨てなどの迷惑行為は止めましょう。

11月下旬~12月上旬に書類の配付を行う予定です。詳細は、B棟副読本板およびHPをご覧ください。

図書・情報館 図書館部門

●全学くんとMYライブラリーがハッシュアップしました
図書館の蔵書検索システムとくんとMYライブラリーがより便利になりました。
図書・情報館HPよりご利用いただけます。(スマートフォン対応)

卒論発表会(1年生)

11月下旬~12月初旬に3年生向け卒論準備講習会を開催します。ふるって参加ください。詳細については、決まり次第、図書・情報館ホームページでお知らせします。

卒業生利用の事務記録について

卒業年次生の事務取扱日は3月20日(火)です。卒業生登録することへ、4月以降に館内資料の閲覧・貸出など、図書・情報館を利用できます。(マイアサロを除く)。事前登録受付は、5月31日(水)開始です。

図書・情報館 情報部門

●4年生のアカウントは3月31日まで
図書・情報館が発行する和光大学アカウントは、本学在籍中のみ有効です。利用期限を過ぎると個人用フォルダ(マイドキュメント)に保存したデータやGmailのデータはすべて削除されます。必要な方は、各自 USBメモリなどにバックアップを取るようにしてください。

和光大学同窓会

●和光大学同窓会作品展 第4回「おかがみ」
2017年10月29日(土)~11月11日(土) 10時~17時(最終日は15時)
和光大学ホール4階
絵画・彫刻・工芸・書・写真などあらゆる分野に渡る卒業生からの応募作品を展示します。

同窓会連年メンバー募集中

同窓会の活動を楽しむ、意味のあるものにするためにぜひご協力をお貸しください。現役生を歓迎します！
詳細はHPをご覧ください。Eメール・FAXにてお問い合わせください。
Eメール: douso@wako.ac.jp
FAX: 044-949-0008

スケジュール

11/4(土)	大学祭(~11/5まで) 和光大学ホームカミングデー 2017
12/6(水)	2017年度和光大学研究助成金論文報告会
12/13(水)	卒業論文・制作・研究最終締切日(T学科)
12/15(金)	卒業論文・制作・研究最終締切日(P、U、W学科)
12/23(土)	卒業論文・制作・研究最終締切日(G学科)※最終審査会
12/24(日)	卒業論文・制作・研究最終締切日
2/21(水)	卒業判定結果発表

演劇研究会

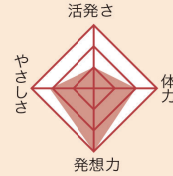
代表：水川弘貴 総合文化学科3年
部室：部室棟

活動内容：年に2回～3回、公演を立てます。主な公演は、新入生歓迎公演と、下半期に行う秋冬公演です。

メリット
舞台制作や音響照明機材の設置なども全て自分たちで行うため、高校の演劇部とはまた違った「演劇の楽しさ」が味わえます！

こんな人にオススメ
大学に入ってから演劇を始めた部員もたくさんいます。講習会もあるので、初心者も安心！経験者の方はもちろん、初心者の方でも大歓迎！

参加する方法
新年度から入部を考えている人は、春の新入生歓迎公演にぜひいらしてください！
連絡先：wakoenken@gmail.com



6

空手道部

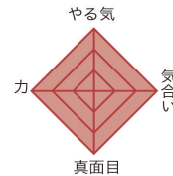
代表：森安奨馬 心理教育学科2年

活動内容：多くの大会に出場、学園祭で舞台を出したり合宿にも行きます。
場所日時：第二体育館 月水金

メリット
身体が強くなって、やればやるだけ技術が向上します！

こんな人にオススメ
・空手に興味がある人
・強くなりたい人
・やる気がある人

参加する方法
学内に貼ってあるポスターのメールアドレスまで連絡ください。
Twitter: @wakokaratedou



7

写真研究会

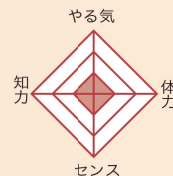
代表：藤巻瞬 芸術学科3年
部室：D棟地下1F

活動内容：主に学園祭や新入生向けに新歓展示をしています。
場所日時：個々にメディアサロン、自宅での編集作業

メリット
展示会などを催しているため、経験者の方も自分の作品のブラッシュアップの場として使えます。
また、現像、プリントを自分で出来て、現像のプロセスも先輩が指導するので初心者でも歓迎。

こんな人にオススメ
・これから写真をやるうとしている人
・初心者が多いので初心者でも問題ないです。普段はデジタルで撮影していますがフィルムもやってみる人にも是非、来てほしいです。

参加する方法
下記のアドレスに連絡ください。
連絡先：shnjfjmk@gmail.com



8

パフォーマンスサークル WAP

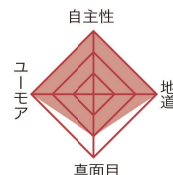
代表：吉田るい 芸術学科3年
部室：部室棟 部のポスターを貼っています。

活動内容：合宿や学園祭、依頼での発表に向けて日々練習中！
場所日時：銅像前広場（火、土は、体育館を使うことも）

メリット
ジャグリングやマジックは、自分も周りも楽しめる文化です。発表依頼を受けたり、自ら交流会や大会に参加することで、学外の輪を広げることできる！

こんな人にオススメ
・コツコツ続けたい人
・自己表現したい人
・一芸を身につけたい人
大歓迎です。

参加する方法
銅像前広場で練習している部員にお声がけいただくか、下記の共有連絡先までお気軽に連絡ください！
連絡先：wap.kyoyu@gmail.com



9

軽音楽サークル Jam And Gig

代表：横山桂太 身体環境共生学科3年

活動内容：月1回のライブ活動、夏冬合宿、季節毎のゲリライベント！
場所日時：日月光ホストスタジオ使用 終日スマブラ64

メリット
・温かい布団、ご飯のありがたみを感じる。
・人間的に成長できる。

こんな人にオススメ
・音楽が好き（経験問わず！）
・機材に触るのが好きな人
・お酒が好きな人

参加する方法
色々ふざけましたが実際は音楽をしっかりとやっているサークルです！10月や12月にもライブを行う予定なので是非、遊びに来てください！
Twitter: @jam_and_gig



10

クライミングサークル スコーピオン

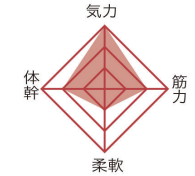
代表：川嶋隆寛 心理教育学科3年

活動内容：高さ5mの壁を登るボルダリングや、命綱をつけて、20mの高さを登るリードクライミングを行います。
場所日時：サブアリーナ

メリット
・登り終わった時の達成感を得られる。
・自分の成長を実感できる。
・肉体と精神を鍛えられる。

こんな人にオススメ
・体が柔らかい人
・やせ型の人
・握力に自信のある人は特にクライミングに向いています。

参加する方法
水曜日と金曜日の5.6限の時間にサブアリーナにお越しください。



1

和光大学 吹奏楽部

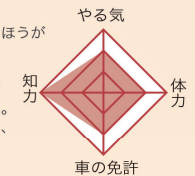
代表：篠塚美咲 経営学科3年
部室：部室棟

活動内容：サマーコンサート、クリスマスコンサート、春の定期演奏会に向け学生のみで音楽を制作中！
場所日時：J401にて月水金18時～20時で活動

メリット
なかなか人生で体験しないような楽器を手に、みんなで協力して音楽を作っていきます。

こんな人にオススメ
ずっと座っているからお尻と腰が強いほうがオススメ。あとは気持ちです。正直、楽譜読める読めないは関係ない！何かやってみよう！という気持ちがあれば私達も全力でサポートします。絶対。自分だけでは曲にならないかも、全員で吹いて1つ曲になった時は感動ですぞ！

参加する方法
活動場所に直接来るか、下記のアドレスに連絡ください。
連絡先：Wakobrass1@gmail.com



2

ラグビー部

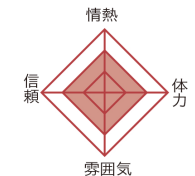
代表：根本隆平 身体環境共生学科3年

活動内容：大会は秋にあるので夏休み明けから本番です！
場所日時：第一グラウンド 月火水金土の昼休み

メリット
チーム競技である為、個々の責任が要求されますが、みんなで協力し合うのがこのスポーツの魅力です。またその際に必要なコミュニケーション能力も向上し、将来につなげられます。

こんな人にオススメ
大学からラグビーを始めた人ばかりなのでやる気さえあればどんな人でも大歓迎です！

参加する方法
グラウンドで活動中の部員にお声がけください。



3

映像メディア研究会

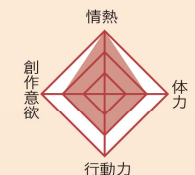
代表：蘇原颯 総合文化学科3年

活動内容：アクションを中心とした映像制作やキャラクターを使ったアクションショー。学園祭で新作の発表
場所日時：部室棟 主に木木に部室棟で活動

メリット
自分たちの作りたいものを協力し合って作れる。映像という幅広いジャンルと向き合うことで新しい事にチャレンジできる。

こんな人にオススメ
・創作意欲のある人
・自分の好きなことに情熱を注げる人

参加する方法
下記に連絡、または、直接部室に来るのもOK！見学自由！
Twitter: @wakomedia



4

和光大学 アニメーション部

代表：福永渚 総合文化学科2年
部室：日によりけり

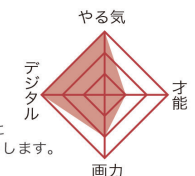
活動内容：アニメーション制作やPV等の映像を制作。書籍、グッズ、ゲーム等の関連商品や、ポスターの制作。
場所日時：毎週金曜日18時～

メリット
アニメーション制作に関わることができる。アニメーションは色々な人たちが関わることで完成するので絵が描ける人は勿論、絵が描けない人にも活躍の場があるのが特徴です。

こんな人にオススメ
・他人と協力できる人
・アニメ制作に関わってみたい人

やる気が一番大事です。現在は学園祭や他のコンテストに向けて制作中で、YouTube等の動画サイトにアップ予定。夏は合宿や海に行ったりします。

参加する方法
下記のどちらかに連絡ください。
Gmail: animeseisaku2016@gmail.com
Twitter: animeseisaku_ (和光大学アニメーション部)



5

特殊音楽祭実施レポート

2017年7月15日(土)D棟地下の学生ホールにて「特殊音楽祭」が開催された。特殊音楽祭とは和光大学の卒業生であり総合文化学科非常勤講師、さらに世界的な現代音楽の作曲家である山本和智先生主催の「特殊」な音楽祭である。

今回で7回目を迎えた当イベントは和光大学における夏の風物詩だ。年々来場者も増え、今年は130名近くの観客が学生ホールを埋め尽くし立ち見も出るほど。今年度は「低音とは何か？」をテーマに掲げ、様々なゲストを迎え、低音にまつわるシンポジウムや楽器演奏(コントラバス・十七絃・エレキベース・コントラバスフルート・バリトン・チューバ・セルパン)が行われた。オープニングアクトとして昨年の「鯉ダンス」(生きた鯉の解体ショー)に引き続き、今年も魚系料理研究家・四分一耕(しふいち こう)氏によるスズキの解体ショーが行われた。竜鼓座の古本健優さん(15P)の和太鼓が演奏される中、スズキが捌かれていく様子は正に「異質力で輝く」和光大学に相応しい光景!古き良き和光大学の姿を感じさせた。この捌かれたスズキは休憩時、「スズキうどん」として販売され長蛇の列が出来、休憩時間が延びるほどの売れ行きとなった。シンポジウムでは各周波数の音を聴き、ど

こから「低音」と認識するか、聴衆も巻き込んでの実験が行われた。

また当大学生の中でも選りすぐりのエリートらによって構成される「特殊工作員」(運営スタッフ)のイベントに向き合う熱意も素晴らしい。映像の撮影・グッズ製作・会場設営・プログラムデザイン・昔の映画館さながらの看板など、なんでも作り出してしまう。中には、舞台装置として使用するレトロな自転車運ぶのに、千葉県から大学までその自転車で走破したというメンバーもいるから驚きだ。

8回目となる来年のテーマは「電子・電気音楽特集」とのこと。貴方も是非、特殊な空間で不思議な音楽に触れてみては…!?
なお、チケットは毎年完全予約制の為イベント案内や各種最新情報は特殊音楽祭Twitterアカウント(TokuOn)をチェック!
(文=浦上)



中村 衣里 さん
総合文化学科 2017 年度卒業

今回ご紹介するのは昨年度和光大学総合文化学科を卒業された中村衣里さんです。中村さんは芸術性の高い映像アートの祭典であるイメージフォーラム・フェスティバル2017の一般公募部門で、417の応募作品の中から厳正なる審査を経てフェスティバルで上映される15作品にノミネート選出されました。

実は今回の作品は、フェスティバルのために制作したものではないです。卒業制作として撮影した作品を先生に勧められるまま出品しただけなので、ノミネート作品に選ばれたという連絡を頂いた時はドッキリかと思いました。でも今まで自分の作品に対する客観的な評価を聞くことが少なかったので、審査員並びに初めて見て頂いた観客の方々へ評価されたことはとても嬉しいです。

大学で映画を撮り始めたのも、偶然の出会いが重なったからです。入ったサークルでのつながりから、たまたま映像制作をするゼミの手伝いをする事になり、役者もやるようになり、気が付けば映画を作っていました。

そんな始まりだったのですが、表現への思いは徐々に強くなっていき、台本を考える時は鬱になるのではと思う程悩んだりします。

しかしそれを乗り越えて作品ができた時の達成感や、自分の作品を楽しんでくれる姿を見た時の喜びは、何にも代えがたいものがあります。だからこれからも、自分の表現にこだわった活動をしていきたいです。映画監督としても役者としても、職業と言えるほど稼ぐことは難しいですが、目の前の課題一つずつ克服して、日々より良い表現を目指して取り組んでいます。

和光大生へのメッセージ

私が感じるのは、「何か行動を起こさないとも何も始まらない」ということです。一つの行動がきっかけとなって、将来大きな変化を生み出すこともあります。大学時代はいろいろトライできる環境にあるので、ぜひ何かに挑戦してみてください。今私の創作活動を手伝ってくれる人を募集しています。制作に対してこだわりは強いのでいろいろ要求してしまうかもしれませんが、特に経験はなくても大丈夫なので、やってみたい方は和光大学企画室までご連絡ください。

読書の秋 推進企画

10月から新しく図書・情報館長になりました半谷教授(経済学科)より、学生にお薦めの本を紹介していただきました。



図書・情報館長

半谷先生からのコメント

学問、科学、文明とよばれるものの本質は、知の集積です。私たちが小学校から長い時間をかけて勉強するのは、集積された知を得ることによって、文明社会を生きる基礎を身に着けるためであり、それを一歩前進させるための力を獲得するためです。書籍、音源、映像、電子情報の集まる図書・情報館はその最前線基地といえます。人生の基盤を形成する貴重な大学生活ですから、図書・情報館を最大限に利用し、自らの知を磨きましょう。



半谷先生お薦めの三冊

四千万歩の男

井上ひさし [著] 1-5: 講談社
1992.11-1993.3 (講談社文庫)
江戸時代に測量をしながら日本中を歩き回り、実測の日本地図を完成させた伊能忠敬を題材とした歴史小説です。人生は巡り合わせの連続であり、自分に巡ってきた好機や困難とどう付き合っていくかで人生は決まっていく。そんなことを感じさせてくれる物語です。進路決定に悩んだときに読んでみて下さい。



幼年期の終わり

クラーク著; 池田真紀子訳: 光文社
2007.11 (光文社古典新訳文庫)
異星人との接触を通じて進化する人類の姿を描いた小説です。SFですが、生命や時間の概念について、私たちが持っている常識を疑わせる哲学書でもあります。物理などの自然科学を含め、私たちが信じる科学がいかに限定的なものであるかを示し、私たちがどのように学問と向き合うべきかを示唆してくれます。

小さな実験大学

梅根悟著: 講談社, 1975.9
和光大学の初代学長である梅根悟先生の講話や論文を集めた本です。梅根先生が示した建学の精神は、究極的にいえば、大学の原点への回帰といえます。その意味で、梅根先生の考えを学ぶことは、学問とは何か、大学とは何かを学ぶことに他なりません。和光大学で大事にされている「自由」の本当の意味も分かりますので、卒業までに是非、一度は読んでみて下さい。



2017 年上半期 (1.1 ~ 6.30) 啓文堂書店鶴川店売上ベスト10

- 1位 「代償」
伊岡嗣 著: KADOKAWA 2016/5/25 文庫
- 2位 「九十歳。何がめでたい」
佐藤愛子 著: 小学館 2016/8/3 文芸
- 3位 「応仁の乱」
呉座勇一 著: 中央公論新社 2016/10/20 新書
- 4位 「今さら他人には聞けない疑問 650」
- 5位 「リバース」
- 6位 「蜜蜂と遠雷」
- 7位 「火花」
- 8位 「儒教に支配された中国人と韓国人の悲劇」
- 9位 「君の臓物をたべたい」
- 10位 「声なき蟬下」

本を読もう!

和光大学の先生方が学生のみなさんにぜひ読んでほしい本を3冊ずつ選んだ冊子「本を読もう!」を、図書・情報館HPでご覧いただけます。第四集で紹介された全126点は、図書・情報館3Fの『本を読もう!』コーナーに集め、貸出できるようになっています。ぜひご覧ください。





学生スタッフ募集



名称	募集内容	特徴など	報酬	担当部署
ノートテイカー	授業中、聴覚障がい学生や肢体不自由学生の隣に座り音情報を書き留めるノートテイカーを募集しています。	基礎技術の講習会を実施しています。文章を要約する力も鍛えられます。	あり	学生支援室
情報保障団	入学登録や学科オリエンテーションなどでの、要約筆記（パソコンテイク）を行う「情報保障団」メンバーを募集しています。	定期的な練習会を開催します。パソコンテイクが初めてという方も大歓迎です。	あり	学生支援室
広報誌作成	『WAKO CIRCLE』作成スタッフ募集。企画、取材・執筆、撮影、レイアウトなど、編集作業に興味のある方をお待ちしています。	自分が関わった冊子が、大学内外に配架され、多くの人に見てもらえます。	あり	企画室

Pick up

情報保障団からのお知らせ

主な活躍の場は、4月に行われる入学登録です。先生方のお話を文字に起こし、スクリーンに投影します。タイピングだけではなく、状況に合わせた画面の切り替えやアドリブ対応など、仕事は様々です。



今年度は、中心メンバーが卒業し苦勞もありましたが、4名で力を合わせ乗り切ることができました。現在、次年度に向けて新しいメンバーを募集しております。タイピングに自信がなくても事前練習で上達できます。また、他学科・他学年の学生や担当する職員など、幅広い人となりができ、仕事を通して成長できるのが魅力です。ご興味ある方は、A棟3F学生支援室までご連絡ください。

広報誌作成スタッフからのお知らせ

一緒に WAKO CIRCLE を作ってくれる和光大生を募集しています。取材執筆・撮影・レイアウトとそれぞれの業務を担当したい方、制作全体に関わりたい方、少しでも興味のある方はぜひ企画係までお声かけください。

WAKO CIRCLE へのご意見をお寄せください

今後の冊子作りに活かしていくため、ご意見・ご感想を募集しています。

- ・ 読んだ感想
- ・ 面白かった、見やすかったページ
- ・ 修正すべきポイント
- ・ 今後取り上げてほしい情報 等々

*WAKO CIRCLE の制作には関わることにはできないけれども、新しい紙面のアイデアがあるという方も是非ご意見をお聞かせください。

Tel: 044-988-1433 Mail: kikaku@wako.ac.jp A棟1階 企画室企画係

イベント情報

和光大学ホームカミングデー 2017

- ◆日時：2017年11月4日（土）14：00～18：00（予定）
- ◆会場：和光大学E棟（E101教室およびコンベンションホール）
- ◆プログラム◆
 - 【第一部】 特別講演
 - 時間 14：00～（受付 13：00～） 会場 E棟1階 101教室
 - ◇歓迎のことば
 - ◇特別講演 卒業生 田邊 伸明氏
(株式会社ジェブエンターテイメント代表取締役)
 - ◇共通教養科目「地域デザイン」の紹介
 - 【第二部】 懇親会
 - 時間：16：30～18：00 会場：E棟1階 コンベンションホール

和光大学祭 2017

今年も和光大学祭を開催します。さまざまなイベントが予定されていますので、みなさま是非お越しください！

- ◆日時：2017年
11月4日（土）10：00～19：00
11月5日（日）10：00～18：00

- ◆場所：和光大学キャンパス内 (2016年度ポスター)
- ※駐車スペースの用意がございませんので、当日は自動車・バイクでのご来場はご遠慮いただきますようお願いいたします。



～ STAFF MEMBERS ～

浦上 瑠依 (14P)	取材執筆	藤巻 瞬 (15G)	撮影	金子 実希 (15G)	レイアウト
野内 愛加 (15G)	取材執筆	高宮 志帆 (14G)	レイアウト	松本 美吹 (15G)	レイアウト
福永 渚 (16T)	取材執筆	星野 史織 (14G)	レイアウト	吉田 菜々子 (15G)	レイアウト

